

結う手に願いを込め 「巳年」を迎える

馬込老人会（阿比留庫惟会長）は12月21日、
鵜集落にある若宮神社に取り付けるためのしめ縄
づくりを行いました。

この日は、同会員ら7人が集まり、約2時間
かけ最大直径15センチ、全長6尺から1尺のしめ縄
5本を結びあげました。会員らは、稲わらを手際
よく編み込む作業では「ヨッサ、ヨッサ」と掛け
声を掛け合い、手に力を込めていました。

阿比留会長は「地域のため伝統のしめ縄を結う
ことができ良かった。会員らの相互関係も深まり、
良い年を迎えられそう」と新たな年を楽しみに
していました。

迎春

No.82

